

地域医療支援病院業務報告書

富地医第23号  
平成26年10月3日

静岡県知事 川勝 平太 様

所在地 静岡県富士宮市錦町3番1号

名称 富士宮市立病院

開設者

代表者の氏名 富士宮市長 須藤 秀忠

平成25年度の業務について、次のとおり医療法第12条の2第1項の規定により報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称
- 2 開設の場所
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績
- 4 共同利用の実績
- 5 救急医療の提供の実績
- 6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
- 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
- 8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 9 医療法施行規則第9条の19第1項の委員会の開催の実績
- 10 患者相談の実績

## 別紙 1 地域医療支援病院の名称及び開設の場所

## 1 開設者の住所及び氏名

住所	〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3番1号
氏名	富士宮市長 須藤 秀忠

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

## 2 地域医療支援病院の名称

富士宮市立病院
---------

## 3 所在の場所

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3番1号	電話 (0544) 27-3151
----------------------------	-------------------

## 4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
0床	0床	0床	0床	350床	350床

## 5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 保育器・インフュージョナー・呼吸器・ベッドサイドモニター・光線療法ユニット・T Vモニターシステム・移動式モニター・気管支鏡ファイバースコープ 熱希釈心拍出量計・活性化凝固時間測定器・除細動器・AED 十二誘導心電計・二相式気道陽圧ユニット 病床数 15床
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置・免疫分析装置・多項目自動血球測定装置・血 液凝固測定装置・光学顕微鏡・電気泳動装置
細菌検査室	(主な設備) 細菌同定感受性検査装置・落射式蛍光顕微鏡・安全キャビネット・ 嫌気培養装置
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置・自動免疫染色装置・自動特殊染色装置・凍結切片作 成装置・包埋ブロック作成装置・光学顕微鏡・顕微鏡写真撮影装置
病理解剖室	(主な設備) 解剖台・無影灯・吸引装置・写真撮影装置
研究室	(主な設備) パソコン・プリンター 血管吻合用顕微鏡 (練習用)
講義室	室数 2室 収容定員 200人
図書室	室数 1室 蔵所数 1, 200冊程度
救急用又は患者 搬送用自動車	(主な設備) 赤色回転灯、サイレン、拡声器、エアコン 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 m <sup>2</sup> [共用室の場合] 41.73m <sup>2</sup> 薬局員室と共用

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

## 別紙2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

(他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績)

## 1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	69.7%	算定 期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	54.6%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		6,409人
	B：初診患者の数		9,196人
	C：逆紹介患者の数		5,025人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

## 【旧の承認要件の実績】

## 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率	72.8%	算定 期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	49.0%		
算出 根拠	A：紹介患者の数		6,409人
	B：救急患者の数		1,052人
他の病院又は診療所に紹介した患者の数			5,025人 (6,409人)

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、Bの和をCで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(注) 2 (略)

(注) 3 他の病院又は診療所に紹介した患者の数については、括弧内に「A：紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数をあわせて記入すること。

別紙3 共同利用の実績

(地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類)

1 共同利用の実績

・医療機器の共同利用	
医療機関の延べ数	785施設
(うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数)	785施設)
病床利用率	71.4%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

放射線科 全身用マルチスライスCT (64列CT) 磁気共鳴断層撮影装置 (MRI) 核医学検査装置 (RI) 超音波断層装置
内視鏡検査装置
共同利用病床 (10床)

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無  有  無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: XXXXXXXXXX  
職 種: 事務吏員 (地域医療連携室)

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙3-4参照				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	10床
--------------	-----

## 別紙 4 救急医療の提供の実績

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

## 1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
			常勤 非常勤	専従 非専従		
		別紙 4 - 1 参照	常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		

## 2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	15床
専用病床	0床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

### 3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急治療室	186.19 m <sup>2</sup>	(主な設備) 無影灯(6)・超音波診断装置(2)・ 多機能心電計(1)・パラボック2D(ペンチ レーター)(1)・タネットシステム(1)・ベッドサイ ドモニター(5)シリンジポンプ(2)・除細動 器ハートスタートXL(1)輸液ポンプ(2)	可
救急放射線検査・治療室 (血管連続撮 影室、CT室 他)	1012.80 m <sup>2</sup>	(主な設備) X線CT装置(2)・X線TV装置 (2)・CRシステム(2)・一般X線 撮影装置(4)・MRI装置(1)・多 目的血管連続撮影装置(1)	可
手術室	617.27 m <sup>2</sup>	(主な設備) ハイクリーンルーム・TV・ビデオモニター一式・ イメージ手術用顕微鏡システム・洗浄滅菌 装置・麻酔記録オーディオリングシステム・無 影灯	可
薬局	286.09 m <sup>2</sup>	(主な設備) 持参薬管理センター・化学療法ミキシング 室(安全キャビネット)・調剤支援システム (錠剤分包器・散剤分割分包器・散 剤鑑査システム・水剤鑑査システム)・注射 系調剤支援システム(アンプルピッカー)・薬 品管理システム・保冷库・DIシステム	可
臨床検査室	521.83 m <sup>2</sup>	(主な設備) 生化学自動分析装置(2)・血液ガス 分析装置(2)・自動血球計数装置 (1)・尿定性検査装置(1)・血液凝 固検査装置(1)	可

### 4 備考

- ・静岡県地域がん診療連携推進病院
- ・臨床研修病院
- ・難病医療協力病院
- ・産科救急受入医療機関
- ・日本臓器移植ネットワーク認定献腎移植施設

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。  
既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院  
の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692  
号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載するこ  
と。

### 5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	2,859人 (1,428人)
上記以外の救急患者の数	3,613人 (1,428人)
合計	6,472人 (2,856人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----



別紙 5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

1 研修の内容

別紙 5 - 1 参照
-------------

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	19回
(2) (1) の合計研修者数	644人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無  有  無
- イ 研修委員会設置の有無  有  無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
				年	
別紙 5 - 3 参照				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

#### 4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講義室	107.08 m <sup>2</sup>	パソコン、プロジェクター
南棟第1会議室	101.68 m <sup>2</sup>	プロジェクター、マイク設備一式
南棟第2会議室	101.68 m <sup>2</sup>	プロジェクター、マイク設備一式
図書室	99.51 m <sup>2</sup>	インターネットパソコン
2階病棟カンファレンスルーム	15.84 m <sup>2</sup>	
3階A病棟カンファレンスルーム	7.75 m <sup>2</sup>	
3階B病棟カンファレンスルーム	10.44 m <sup>2</sup>	
4階A病棟カンファレンスルーム	7.75 m <sup>2</sup>	
4階B病棟カンファレンスルーム	17.76 m <sup>2</sup>	
5階A病棟カンファレンスルーム	7.75 m <sup>2</sup>	
5階B病棟カンファレンスルーム	17.76 m <sup>2</sup>	

## 別紙6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長
管理担当者氏名	診療情報管理室長 地域医療連携室長 病院管理課長 医事課長

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療情報管理室	患者IDごとにカルテ室管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	暦年分類
	救急医療の提供の実績	医事課	暦年分類
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	病院管理課	暦年分類
	閲覧実績	医事課	暦年分類
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	暦年分類

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

## 別紙7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長
閲覧担当者氏名	診療情報管理室長 地域医療連携室長 病院管理課長 医事課長
閲覧の求めに応じる場所	医事課、応接室
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>開示を求めようとする者は、主治医または医事課に開示請求書（代理人申請の場合は委任状要）を提出する。</p> <p>申し入れを受けた主治医または医事課は、申請者・代理人等の身分確認を行うとともに、速やかに診療記録等を開示するか否かの判断（決定）を病院長に仰ぎ、決定事項を開示請求者に通知する。</p> <p>また、複写等に要した代金等の実費を複写を申請した者に請求する。（閲覧のみは請求なし）</p>	

前年度の総閲覧件数		37件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	37件

別紙8 医療法施行規則第9条19の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2回	
委員会における議論の概要		
別紙8参照		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。



## 別紙10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

## 1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価を行った機関名、評価を受けた時期</li> </ul> <p>平成18年2月20日 日本医療機能評価機構病院機能評価施設認定 (Ver4.0)</p> <p>平成23年2月20日 " (Ver6.0)</p>	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

## 2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信の方法 当院ホームページ及び広報誌(病院だより)</li> <li>・内容 医療職募集案内や院内紹介等をホームページにより随時発信、また病院だよりについては院外医療職及び市民向けの研修・セミナー開催の案内等を年4回発行し、市内公民館や各出張所に配布している。</li> </ul>	

## 3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・退院調整部門の概要</li> <li>・部門の担当課(室)名: 地域医療連携室</li> <li>・職員数: 地域医療連携室長(診療部長兼任)、副室長(看護師長)、訪問看護担当(看護師2名)、医療相談(社会福祉士2名、事務1名)、病診連携(委託事務2名)</li> <li>・業務内容: 訪問看護、医療相談、病診連携、患者相談窓口</li> <li>・退院に係る実績: 退院調整加算等…総合評価加算 4,268件 <ul style="list-style-type: none"> <li>退院調整加算1件</li> <li>介護支援連携指導(導入、計画)600件</li> <li>退院時共同指導17件</li> <li>退院前訪問指導9件</li> </ul> <p>高齢者退院援助: 新規1,022件・再来3,322件・合計4,344件</p> </li> </ul>	





- |            |            |
|------------|------------|
| 5. 開催日     | 年3回実施      |
| 6. 出席した委員数 | 院内6名 院外8施設 |
| 7. 議案      | 別添のとおり     |

## 登録医療機関の名簿(3-4)

NO	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
1	青木クリニック	青木 秀夫	富士宮市内房3215-5	内科	無
2	朝霧高原診療所	山本 竜隆	富士宮市猪之頭1772-2	内科	無
3	あしざわ医院	芦澤 厚志	富士宮市弓沢町133	循環器科・内科	無
4	阿南胃腸科外科	阿南 晃	富士宮市小泉2145-7	胃腸科・外科	無
5	安藤眼科医院	安藤 俊美	富士宮市神田町5-11	眼科	無
6	池田医院	池田雅一	富士宮市淀師1455	耳鼻咽喉科	無
7	池田クリニック	池田 祐司	富士宮市下条148-1	内科・胃腸科	無
8	池谷皮膚科医院	池谷 精司	富士宮市中央町4-11	皮膚科	無
9	いしかわ皮膚科	石川 高康	富士宮市北町6-21	皮膚科	無
10	市川胃腸科皮膚科医院	市川 靖一	富士宮市光町13-12	胃腸科・皮膚科	無
11	浦野内科クリニック	浦野 芳治	富士宮市中原町218	内科	無
12	おいかわクリニック	及川 博	富士宮市小泉1975-19	消化器内科・内視鏡内科・肛門外科・外科	無
13	大木医院	大木 肇	富士宮市宮町3-3	内科	無
14	大宮望月クリニック	望月 孝典	富士宮市大宮町18-22	内科・消化器内科	無
15	岡村医院	岡村 文夫	富士宮市淀平町369-1	内科	無
16	小田部産婦人科医院	小田部 淳	富士宮市ひばりが丘166	産婦人科	無
17	片桐整形外科	片桐 取	富士宮市西町26-9	整形外科	無
18	加藤脳神経外科	加藤 康雄	富士宮市三園平668-2	脳神経外科	無
19	北川内科医院	北川 安男	富士宮市光町10-15	内科	無
20	北山医院	高橋 敏信	富士宮市北山2695-2	胃腸科・外科	無
21	協愛医院	佐野 眞一	富士宮市宮町8-7	耳鼻咽喉科	無
22	小久保皮膚科泌尿器科医院	小久保 一也	富士宮市貴船町8-22	皮膚科・泌尿器科	無
23	後藤外科医院	後藤 慎介	富士宮市東町9-1	外科	無
24	さいとう眼科医院	齋藤 憲	富士宮市西小泉30-3	眼科	無
25	桜田医院	桜田 勝美	富士宮市大久保14-1	内科・小児科・麻酔科	無
26	指出泌尿器科	指出 昌秀	富士宮市朝日町9-5	泌尿器科・人工透析	無
27	さとうクリニック	佐藤 顕彦	富士宮市中央町12-3	脳神経外科	無
28	佐藤内科医院	佐藤周三	富士宮市羽館583	内科	無
29	佐野医院	佐野 弥文次	富士宮市小泉2186-5	内科	無
30	佐野記念クリニック	蕉木 倫彦	富士宮市宮町13-30	内科・外科	無
31	佐野内科クリニック	佐野 聡	富士宮市田中町185-6	内科・消化器科・呼吸器科・リウマチ科・小児科	無
32	シモタクリニック	霧多 広	富士宮市前田町137-5	呼吸器外科・乳腺外科・外科・内科	無
33	関医院	関 泰	富士宮市万野原新田3107-1	外科・消化器科・内科	無
34	竹川医院	竹川 康	富士宮市上井出106	小児科・内科	無
35	田中医院	田中 洋介	富士宮市舞々木町711-2	内科・胃腸科・外科・肛門科	無
36	谷口小児科医院	谷口 和夫	富士宮市小泉1115-5	小児科	無
37	谷口内科クリニック	谷口 幹太	富士宮市矢立町910-4	内科・糖尿病内科	無
38	天神眼科医院	天神 光充	富士宮市若の宮町335	眼科	無
39	天神産婦人科医院	天神 弘尊	富士宮市若の宮町398	産婦人科	無
40	天神整形外科医院	天神 宏純	富士宮市若の宮町398	整形外科	無
41	東静岡脳神経センター	土居 一丞	富士宮市西小泉14-9	脳神経内科・内科・リハビリテーション科	無
42	戸田眼科医院	戸田 義喜	富士宮市宮原128-1	眼科	無
43	戸塚内科クリニック	戸塚 盛計	富士宮市中央町11-11	内科	無
44	ないとう整形外科クリニック	内藤 健一	富士宮市西小泉町31-6	整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科	無
45	なかがわ眼科	中川 里佳	富士宮市大岩275-1	眼科	無
46	永松医院	永松 清明	富士宮市東町26-8	内科・精神科	無
47	南陽堂内科循環器科クリニック	佐野 壮一	富士宮市徳波町12-8	内科・循環器科	無
48	西原内科循環器科医院	西原 健二	富士宮市東町10-4	内科・循環器科	無
49	原医院	原 太平	富士宮市山宮959-5	肛門科・外科・胃腸科・内科	無
50	坂東レディースクリニック	坂東 尚	富士宮市杉田1016-7	産婦人科	無

登録医療機関の名簿(3-4)

NO	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
51	平野整形外科	平野 忠	富士宮市ひばりが丘650	整形外科	無
52	ヒロクリニック	甘楽 通徳	富士宮市万野原新田3923-2	内科	無
53	富士宮中央クリニック	淵本 晃司	富士宮市宮原88-6	内科・外科・循環器科・消化器内科・リハビリテーション科	無
54	牧野耳鼻咽喉科	牧野 政博	富士宮市西小泉町50-11	耳鼻咽喉科	無
55	町田皮膚科クリニック	町田 秀樹	富士宮市小泉1975-24	皮膚科	無
56	松本整形外科医院	松本 安司	富士宮市西町8-8	整形外科	無
57	三浦医院	三浦 護之	富士宮市淀川町29-11	胃腸科・外科・内科・小児科	無
58	みみ・はな・のど神田川クリニック	島尻 英樹	富士宮市神田川町12-6	耳鼻咽喉科	無
59	望月医院	望月 信幸	富士宮市元城町20-1	小児科・内科	無
60	森岡内科医院	森岡 明	富士宮市野中東町246	内科	無
61	安田医院	安田 善典	富士宮市小泉423-3	内科・小児科	無
62	山口医院	山口 安三	富士宮市黒田215-9	泌尿器科・内科・皮膚科・性感感染症内科・血液透析	無
63	吉見内科クリニック	吉見 輝也	富士宮市万野原新田3162-3	内科	無
64	米永医院	米永 俊一郎	富士宮市北町7-5	内科・神経内科・膠原病内科・心療内科・和漢薬科	無
65	米山クリニック耳鼻咽喉科	米山 秀彦	富士宮市中原町145	耳鼻咽喉科	無
66	渡辺クリニック	渡辺 政信	富士宮市三園平488-2	内科・泌尿器科	無
67					
68					
69					
70					
71					
72					
73					
74					
75					
76					
77					
78					
79					
80					
81					
82					
83					
84					
85					
86					
87					
88					
89					
90					

## 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

## 1 重症救急患者の受け入れに対応できる医療従事者の確保状況

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
1	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
2	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
3	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
4	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
5	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
6	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
7	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
8	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
9	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
10	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
11	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
12	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
13	医師 (内科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
14	医師 (外科)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
15	医師 (外科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
16	医師 (外科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
17	医師 (外科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
18	医師 (外科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
19	医師 (外科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
20	医師 (外科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
21	医師 (外科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
22	医師 (循環器科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
23	医師 (循環器科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
24	医師 (循環器科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
25	医師 (循環器科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
26	医師 (循環器科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
27	医師 (皮膚科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
28	医師 (皮膚科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
29	医師 (整形外科)		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
30	医師 (脳神経外科)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
31	医師（脳神経外科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
32	医師（産婦人科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
33	医師（産婦人科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
34	医師（産婦人科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
35	医師（耳鼻咽喉科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
36	医師（耳鼻咽喉科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
37	医師（耳鼻咽喉科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
38	医師（眼科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
39	医師（眼科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
40	医師（小児科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
41	医師（小児科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
42	医師（放射線科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
43	医師（放射線科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
44	医師（放射線科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
45	医師（麻酔科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
46	医師（泌尿器科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
47	医師（泌尿器科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
48	医師（病理科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
49	研修医		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
50	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
51	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
52	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
53	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
54	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
55	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
56	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
57	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
58	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
59	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
60	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
61	薬剤師（薬局）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応



NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
92	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
93	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
94	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
95	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
96	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
97	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
98	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
99	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
100	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
101	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
102	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
103	臨床検査技師（臨床検査科）		常勤 非専従	7時間45分	日当直業務及び オンコールによる救急対応
104	臨床工学技士（臨床工学科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
105	臨床工学技士（臨床工学科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
106	臨床工学技士（臨床工学科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
107	臨床工学技士（臨床工学科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
108	臨床工学技士（臨床工学科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
109	臨床工学技士（臨床工学科）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
110	看護部管理室		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
111	看護部管理室		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
112	看護部管理室		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
113	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
114	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
115	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
116	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
117	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
118	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
119	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
120	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
121	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
122	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
123	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応



NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
124	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
125	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
126	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
127	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
128	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
129	看護師（手術室）		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
130	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
131	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
132	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
133	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
134	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
135	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
136	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
137	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
138	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
139	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
140	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
141	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
142	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
143	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
144	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
145	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
146	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
147	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
148	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
149	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
150	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
151	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
152	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
153	看護師（2階病棟）		常勤 非専従	7時間45分	三交代制

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
154	看護師 (2階病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
155	看護師 (2階病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
156	看護師 (2階病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
157	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
158	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
159	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
160	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
161	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
162	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
163	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
164	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
165	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
166	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
167	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
168	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
169	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
170	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
171	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
172	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
173	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
174	看護師 (3階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
175	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
176	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
177	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
178	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
179	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
180	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
181	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
182	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
183	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
184	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
185	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
186	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
187	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
188	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
189	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
190	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
191	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
192	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
193	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
194	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
195	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
196	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
197	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
198	看護師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
199	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
200	助産師 (3階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
201	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
202	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
203	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
204	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
205	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
206	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
207	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
208	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
209	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
210	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
211	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
212	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
213	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
214	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
215	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
216	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
217	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
218	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
219	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
220	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
221	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
222	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
223	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
224	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
225	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
226	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
227	看護師 (4階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
228	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
229	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
230	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
231	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
232	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
233	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
234	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
235	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
236	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
237	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
238	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
239	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
240	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
241	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
242	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
243	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
244	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
245	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
246	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
247	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
248	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
249	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
250	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
251	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
252	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
253	看護師 (4階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
254	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
255	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
256	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
257	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
258	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
259	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
260	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
261	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
262	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
263	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
264	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
265	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
266	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
267	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
268	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
269	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
270	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
271	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
272	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
273	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
274	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
275	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
276	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
277	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
278	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
279	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
280	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
281	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
282	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
283	看護師 (5階A病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
284	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
285	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
286	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
287	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
288	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
289	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
290	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
291	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
292	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
293	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
294	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
295	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
296	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
297	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
298	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
299	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
300	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
301	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
302	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
303	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
304	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
305	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
306	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
307	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
308	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
309	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
310	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
311	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
312	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
313	看護師 (5階B病棟)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
314	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
315	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
316	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
317	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
318	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
319	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
320	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
321	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
322	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
323	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
324	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
325	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
326	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
327	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
328	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
329	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
330	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
331	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
332	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制
333	看護師 (外来)		常勤 非専従	7時間45分	三交代制

NO	係名	氏名	勤務形態	勤務時間	備考
334	看護師 (医療安全管理室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
335	看護師 (感染対策室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
336	看護師 (地域医療連携室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
337	看護師 (地域医療連携室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
338	看護師 (訪問看護室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
339	看護師 (訪問看護室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
340	看護師 (訪問看護室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
341	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
342	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
343	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
344	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
345	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
346	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
347	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
348	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
349	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
350	看護師 (中央診療)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
351	看護師 (中央材料室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
352	看護師 (中央材料室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
353	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
354	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
355	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
356	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
357	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
358	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
359	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
360	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
361	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応
362	看護師 (透析室)		常勤 非専従	7時間45分	オンコールによる救急対応



研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
	医師	内科	院長兼 医療安全管理室長	34年	日本内科学会認定専門医 日本内科学会指導医 日本腎臓学会指導医 日本腎臓学会腎臓専門医 日本透析医学会指導医 日本透析医学会専門認定医 日本アフェレンシス学会認定専門医
	医師	外科	副院長兼 外科科長	27年	日本外科学会専門医 日本外科学会指導医 日本消化器病学会専門医 日本消化器外科学会指導医 日本がん治療認定医 日本消化器がん外科治療認定医
	医師	病理科	診療部長兼 病理科科長	30年	日本病理学会専門医 日本臨床細胞学会細胞診専門医 日本外科学会認定医 日本消化器外科学会認定医
	医師	脳神経外科	診療部長兼 脳神経外科科長	27年	日本脳神経外科学会専門医
	医師	眼科	眼科科長	26年	日本眼科学会専門医
	医師	外科	外科科長兼 医局長	25年	日本外科学会専門医 日本外科学会指導医 日本消化器病学会専門医 日本消化器病学会指導医 がん治療認定医
	医師	小児科	小児科科長	25年	日本小児科学会専門医 日本小児循環器学会専門医
	医師	外科	外科科長	25年	日本外科学会指導医 日本外科学会専門医 日本外科学会認定医 日本消化器外科学会指導医 日本消化器外科学会専門医 日本消化器外科学会認定医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医 日本内視鏡外科学会評議員 日本内視鏡外科学会技術認定(消化器・一般外科) 日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医
	医師	外科	外科科長	22年	日本外科学会専門医 がん治療認定医 マンモグラフィ読影認定医
	医師	外科	外科科長	21年	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医 日本消化器内視鏡学会認定医 日本消化器病学会認定医 外科周術期感染管理認定医 インフェクションコントロールドクター(ICD)
	医師	循環器科	循環器科科長	20年	日本内科学会認定専門医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション治療学会専門医
	医師	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科科長	20年	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医
	医師	泌尿器科	泌尿器科科長	20年	日本泌尿器科学会専門医 日本泌尿器科学会指導医 日本透析医学会指導医 日本透析医学会専門医
	医師	循環器科	循環器科科長	20年	日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション治療学会専門医
	医師	産婦人科	産婦人科科長	18年	日本産婦人科学会専門医 母体保護法指定医 日本周産期・新生児学会母体胎児暫定指導医
	医師	放射線科	放射線科科長	17年	日本放射線学会専門医 放射線科専門医研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
	医師	内科	内科科長	16年	日本内科学会総合内科専門医 日本腎臓学会腎臓専門医 日本透析医学会専門医
	医師	循環器科	循環器科科長	16年	日本内科学会認定専門医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション治療学会専門医
	医師	整形外科	整形外科科長	16年	日本整形外科学会運動期リハビリテーション医認定医 日本脊椎脊髄病学会認定医
	医師	内科	内科科長	15年	日本内科学会認定専門医
	医師	整形外科	整形外科科長	13年	日本整形外科学会専門医 日本リウマチ学会専門医
	医師	眼科	眼科科長	13年	日本眼科学会専門医
	医師	放射線科	放射線科科長	13年	日本放射線学会診断専門医 PET核医学認定医 日本核医学会専門医
	医師	麻酔科	麻酔科科長	13年	日本麻酔科学会認定医
	医師	泌尿器科	泌尿器科科長	12年	日本泌尿器科学会専門医
	医師	脳神経外科	脳神経外科科長	12年	日本脳神経外科学会専門医
	医師	外科	外科科長	12年	日本外科学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
	医師	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科科長	11年	日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医

## 委員会における議論の概要 (第 1 回)

## 平成 25 年度第 1 回地域医療連携推進委員会議事録

開催日時 平成 25 年 10 月 8 日 (火)

午後 7 時 00 分 ~ 午後 20 時 00 分

開催場所 南棟 4 階北会議室

出席者

院長

事務局

- ・ 配布資料の確認 (5 ページ構成のレジメ一部・別紙 1・別紙 2)
- ・ 設置要領第 4 条に基づき 先生に議長をお願いします。
- ・ 委員は会議のため欠席との連絡を受けています。

地域医療支援病院米村院長より挨拶

本日はお忙しい中ありがとうございます。市全体の病診連携をスムーズにやってこれた中で、医師会が中心となっている地域医療連携運営委員会とこの委員会があります。今日はいくつか議題がありますがよろしくをお願いします。

委員長より開会

早速はじめたいと思います。病院、診療所、救急センター等の兼ね合いもありまして、顔を合わせて話し合っつめていかなければならないこともあると思いますが、この場で積極的な意見交換をお願いしたいと思います。

まず次第に沿って事務局よりお願いします。

(1)平成 24 年度実績報告 (事務局より説明)

毎年この時期と年度末に委員会を開催させていただいておりますが、まず 1 ページ資料の平成 24 年度の実績報告をさせていただきます。紹介率 67.5%逆紹介率 40.2%と地域医療支援病院の条件については条件に達しております。2 ページ資料においても 8 月までの実績として紹介率 73.1%逆紹介率 39.4%という状況です。

地域医療支援病院となり 3 年を経過する中で今まで以上に病診連携の強化を行えていけたらと考えております。

3 ページ資料は平成 21 年度から 4 年分の紹介率、逆紹介率の推移をグラフで表しております。紹介患者数は増加傾向ですが、初診患者数は紹介制になった診療科があることから減少しているため、紹介率が上がっている状況です。4 ページ資料についても、初診患者の減少を示しておりますが、平成 23 年度と平成 24 年度同等の数値となっております。

当院を受診する初診患者数が減少したということは、地域の診療所で診察していただき、紹介受診の必要な患者さんが来院していることと推測されます。5 ページ資料は地域別外来入院患者数の紹介元件数を掲載しておりますが、近年約 1 万 1 千人程度の方が紹介により来院されています。

以上報告を終わります。

委員長

事務局からの説明に対して何かありますか。

■ 委員

来年度の診療報酬改定について新聞等を見るとある程度の変更があるようですが、次回改定内容について情報提供できる内容があればお願いしたい。

■ 委員長

特別初診料については変更ないですか。

■ 委員

変更する予定はないです。

(2)市立病院の病診連携の現状について(事務局 ■ より説明)

今年の4月から病診担当事務2名が、退職・部所異動があったため不慣れな状況でスタートしました。半年経過しましたが、予約取得・改善要望等について何かありましたら連絡ください。

■ 委員長

医師会でアンケートした内容で連携室の事務担当についての意見がありましたか。

■ 委員

事務担当についての直接的な意見は上がってないです。個人的に伺いたいですが、市立病院で初診を診てもらう先生の枠について、当日紹介しても診てもらえない事が多く翌週になってしまうことがあります。

■ 委員

科によって直接来院して初診でも受診できる科もありますが、当日来院しても予約を取って帰ってもらうこともあります。予約についても事務担当のみで予約できないこともあります。

■ 委員長

病院の方から診療所に対してこうしてもらいたいということはあるですか。

■ 委員

脳神経外科の方では特に困ることはないです。

■ 委員長

予約の取り方については連携室に申し込み FAX をし、予約が取れたらその返信があり、予約の日時に紹介状を持って行ってもらう事を行っています。

紹介状はワープロ打ちで行っていますが、そうでないところもまだありますか。

■ 委員

まだあります。

■ 委員長

救急車で急ぎの場合は手書きの場合もあると思います。

■ 委員長

救急センター運営委員長の立場から他の担当医師より意見があったものを報告します。

Dr to Dr の話になる前に 2 次救急でも受け入れできないために断られることがあった。市立病院がかかりつけであるため、直接市立病院へ行ったら救急センターへ行くと断られたことがあった。その際市立病院からは何の連絡もなく通話のギャップがあるように感じられた。

■ 委員

最初のトリアージは看護師が行っていますが、救急センターの医師から当院の医師への連絡について断ることはないと思います。

■ 委員

市立病院に行ってしまうとその際にまずは1次救へ行ってという件についてはどうか。

■ 委員

直接来院する場合と、本人がいない状況で電話だけで聞いているため実際は2次救急の対象の人もいます。電話だけで家族・本人から症状を言われても、状態を正確に

伝えることは困難だと思われます。まずは早期にトリアージを受けるためにも、どこかに受診することがよいことです。

■委員長

市立病院の整形外科にかかりたいけど紹介制のため、独居、腰痛で寝たきりに近い患者さんをどこで見てもらえばよいか、ファーストタッチが中々決まらなく、最終的に富士いきいき病院へ行ったが、入院ができないため帰ることとなって困ったケースがあると聞いています。

■委員

特に整形外科のことだけでお話しすると、平成25年4月から1名減となり、手術もあるため腰痛のみまたは圧迫骨折の方は救急の時点またはその前の段階で、近隣の整形外科入院が可能なところへ直接行っていただくこともお願いしてあります。救急隊の方にもその内容についてはお願いしてありますが、周知徹底されていないことがあるか。できるだけ手術に専念してもらいたいということもあるため、そのような対応を取らしてもらっています。救急隊との連携も密に徹底していかないといけない。

■委員長

今度の医療懇談会で救急隊と救急医療センターについての話は議題となるか。

■委員

まだ、具体的な内容は決定していませんが、実績を資料として出してくださいという話がありました。

■委員長

私たちからすると救急隊と市立病院の医師とのコミュニケーションがうまくいかないと救急センターにいる市内診療所以外の先生との行き違いが出ることがあると感じる。

■委員

救急医療センターから市立病院への連絡はDr to Drでのやり取りとなっていると思いますが、どこまでの範囲を受けるかというところが都内の先生とでは違いがあると思います。

■委員長

救急隊の市立病院への搬送時の対応について、早期に救急医療センターを出発できるようにお願いします。

■委員

先日医師会でアンケートをとりました。市立病院として救急等やっていた中で、市立病院に対してこういうところは変ではないか等事例を上げて話をさせてもらいたい。

■委員

事前に別紙1の資料として配布しました。事例を①から⑦とさせていただきます。すべて拝見した中で医師個人の問題が①⑤⑥⑦で特定できる事例があると思われます。

■委員

⑥の事例は意図があるのですか。

■委員

⑥の対応をする医師が1名います。全く診ないということではないが、富士の方は富士の病院でと思っていると思われます。②は私が対応したことがあります。この件については病診の事務担当の方で確認してもらい対応していきます。

■委員

それでは急ぎで情報提供を欲しい患者さんがいた場合主治医が対応できなければ、病診で院長に確認し出してもらえばよいということですか。

■委員

そのように対応します。柔軟な対応をしていきたいと思ひます。

③は逆紹介患者さんとなるため再度紹介してもらう方がよいと思います。先ほど言ったトリアージのところとなるため、紹介状を持って受診してもらう必要があると思われます。

■委員

④については脳神経外科の方でトリアージしております。受付のみでトリアージしていることはないです。

■委員

市立病院で複数科にかかっているという場合に1つの科だけ戻ってくる人もいます。状態が落ち着いていればすべての科で紹介してもらってもよいかと思います。また、ターム便が出ていると連絡したらかかりつけに行けと言われたという患者さんもいた。トリアージがどうなっているのかと感ずることもあった。

■委員長

これまでの流れの中で、今の若い医師がファーストタッチをしたがらないという印象が持てる。まずは開業医でという医師が多いと感じる。もっと実践として積極的に診てもらいたい。いろいろな経験を若いときに積んでもらいたいと思う。先ほど医師個人の事例といわれたが、その個人を何とかしてもらいたい。バックグラウンドは富士宮市立病院となりますのでよろしくお願いします。

■委員

当院の方から報告があります。本日市長の定例記者会見があり整形外科が来年の3月いっぱい撤退となると報告されました。本日市長、事務部長とで大学へ行っていますがおそらく撤退となることと思われる。今後は近隣の整形外科の病院や診療所に対してお願いに行く予定です。常勤医が0となって今まで緊急手術を含め700件/年やってきましたが、今後は沼津、三島、清水等近隣へお願いすることとなる。そうすると多発外傷等の救急を受けることが困難となります。

もう1つは糖尿病、内分泌の医師が常勤でいなかったのですが4月から常勤医として来ていただくことが決まっています。

整形外科の話では今年の2月に話がありましたが、他との交渉をして望みがあるかもしれないということでこの時期となりました。

■委員

11月に保健所の地域医療協議会の中でこのことについて議題として取り上げて対応を考えていければと思います。救急体制、手術の体制を検討する必要があると思います。

■委員長

整形外科の問題はシビアな問題となります。

■委員

⑤の事例についてはいかがか

■委員

診療の時間内に受診してもらうように周知します。

■委員長

・以上をもちまして地域医療連携推進委員会を閉会します。

## 委員会における議論の概要（第2回）

## 平成 25 年度第 2 回地域医療連携推進委員会議事録

開催日時 平成 26 年 2 月 24 日（月）  
午後 7 時 5 分～午後 8 時 00 分  
開催場所 南棟 4 階北会議室

出席者

院長

事務局

- ・ 配布資料の確認（7 ページ構成のレジメ一部）
- ・ 設置要領第 4 条に基づき ■■■ 先生欠席のため ■■■ 先生に議長をお願いします。
- ・ ■■■ 委員は会議のため欠席との連絡を受けています。

地域医療支援病院米村院長より挨拶

本日はお忙しい中、寒い中お集まりいただきありがとうございます。先月 1 月 28 日には医師会を中心とした地域医療連携運営委員会が開催されて間もない日程となりましたが、本日は当院整形外科縮小に関連しての新しい情報提供をしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

■■■ 委員長より開会

それでは次第に基づき 1 番目の議題であります、整形外科縮小に伴う紹介・搬送について米村委員よりお願ひします。

(1) 整形外科縮小に伴う紹介・搬送システムについて（■■■ 委員より説明）

1 ページの資料をご覧ください。後藤保健所長のご尽力で、静岡市内・県東部の病院へ足を運んでいただき、ある程度のご了解をいただきました。しかし実際は始まってみないと見当がつかないということも現実問題としてあります。比較的静岡市内の病院に關しましては協力的な感觸もあります。県東部については、医師不足（麻酔科医不足）等もありまして、受け入れ可能なときとそうでないときが日によって変わってくるような状況だと思ひます。当院では 3 月から手術、入院ができなくなるため、3 月からこのようなシステムを少しずつ導入していき、どのような問題点があるか随時検討もしていきたくと思ひます。

まず整形外科外来のことについて話しますと、紹介制は今までどおりとなります。4 月からは常勤医 1 名が月曜から金曜の外来を行います。また、浜松医科大学から非常勤として月曜と水曜のフルタイムで来ていただけます。金曜は静岡市立病院から現在いる ■■■ 医師が来ていただけるということになり、月・水・金は外来が 2 名体制になるということが決まっています。■■■ 医師にも月 1 回第 2 木曜日に来ていただけることになっております。ただし、金曜日の夜から月曜日の朝までは常勤医が不在のため、タブレット端末を持って対応をしていくことも検討しています。外来については以上です。

次に救急についてですが、まず平日の日勤帯から話しますと、整形外科の診療所や外科系の先生のところ、外傷の患者さんが受診してはつきりと骨折、入院・手術が必要とわかつている場合はその診療所から県東部の病院に連絡を取っていただき、受け入れ先を見

つけてもらう必要性があります。ただし、診療所の先生の中には、外来中に受け入れ調整等を行うことができない状況も考えられるため、そのような場合には当院へ1度搬送してもらい、トリアージしてから連携室から次の受け入れ可能病院を探していくという形になります。必要があれば直接診療所の先生から2次搬送先病院の紹介をお願いしてもらうことは問題ないと思います。

本日も、整形外科外来で入院の必要性はあるが手術適応はない患者さんの受け入れ調整をした際、1つ目の病院では満床のため受け入れ不可となり、2つ目の病院で受け入れていただいた事例がありました。今後はこのような例が出てくるため診療所の先生に予約をとっていただく場合でも、1つ目の病院で決まればよいのですが、2つ目、3つ目と調整を要する場合が出てくる可能性があります。また、平日時間外・休日の1番の問題は、あきらかに2次救急搬送を必要とする患者さんはよいのですが、結果的に夜間の救急でなくてもよい患者さんが、頻りに市外の2次救急病院に搬送されることがあると他の病院も受け入れが困難になってくるということも考えられます。そのため可能な範囲で当院でのトリアージを行い翌日でよい場合には、翌日対応していくことを考えたいと思います。

救急センターでは月曜日から木曜日までは外科系の先生となり金曜日だけが浜松医科大学の整形外科の先生となります。そのため、救急センターでどうしたらよいかわかりにくい症例も出てくると思うので、その場合は、当院で受け入れてトリアージすることがよいと考えています。このことについては最終決定しておりませんが、決まり次第連絡していきたいと思います。現在もそうですが、上肢の外傷、足関節等の外傷で、帰宅が可能な状況でしたら、翌日受診してもらい、帰宅が困難で入院した方がよいと当直医が判断した場合（大腿骨骨折・脊椎の圧迫骨折等）は、救急室で翌朝まで対応し、常勤医が診察した後に連携室で搬送受け入れ先を検討するという形になると思います。当院の当直医が判断に迷う場合には、タブレット端末を検討しておりレントゲン画像データを送信し判断できるようなシステムも検討している状況です。画像の形式の問題やセキュリティーの問題もあるため画像送信についても時間のかからない安全な方法を考えたいです。

また、帰宅困難な場合の患者さんの場合は入院扱いとしないで救急室で待機してもらうか、病棟で待機できればと考えます。

カレンダー・リストについて連携室より説明します。

#### 事務局

1ページの1にありますカレンダーについて説明します。

カレンダーとは平日時間外、休日の2次救急患者搬送先を、病院ごとカレンダーに受け入れの可否を一覧にしたものとなります。駿東田方医療圏は沼津、三島の病院となっており富士医療圏は富士市立中央病院が毎日2次救急の受け入れを行っておりますが、富士宮市の救急患者が同一の医療機関に集中しないように搬送実績を管理しながら受け入れをお願いしていく予定です。静岡医療圏の輪番表病院リストについては現在お願いしている状況です。

次にカレンダーに対してリストというものがありますが、1ページの2に記載がありますが、平日日勤帯についてリストを作成していくこととなります。リストの案として、4ページの表となります。平日日勤帯となるため、診療所から直接2次救急病院へ搬送される場合もありますが、当院へ搬送されて必要があれば、連携室でリストに基づき2次救急搬送の受け入れをお願いすることとなります。

#### 委員

この表は各医療機関へも配布されるものか。整形外科診療所だけ配布されるのか。

#### 事務局

この表はすべての診療所、富士宮市医師会、富士宮市救急医療センター・富士宮市消防本部に配布させていただく予定です。

#### 委員長



市立病院を経由することについてどっちでもいいよということだと、1回市立病院でトリアージをお願いするということが圧倒的に多くなると思います。

■委員

例えば4ページの沼津市立病院の回答を見ていただいているように、直接富士宮市立病院の担当医師より連絡をお願いしますという意見も出ています。救急搬送が必要な場合は問題ないと思いますが、当院を経由して欲しいという病院も少なくないと思います。これもどの程度でどうなるかといったことが、明確でないため何ヶ月か経過して問題点等があれば再検討していく必要があると思われま。

■委員

カレンダーは救急医療センターと市立病院で持っていればよいものか。富士宮市消防本部でも必要な場合もあると思います。診療所では不要となるということでしょうか。

■委員

土曜日の午前中は、平日扱いとなると思います。

■委員

よほどはっきりとした2次救急患者以外は市立病院にトリアージをお願いするということがよい。

■委員

最終的にはそうなると思いますが、明らかに緊急で搬送しなければならないものは別として、当院でファーストタッチをした方がよいと思います。ケースバイケースではありますが困った症例等については今後の運営会議で検討していければと考えます。

■委員

これらの連絡は連携室から各診療所へ連絡してもらえるとよい。

■委員

はい。

■委員

一晩入院でなくて翌朝整形外科の先生に診てもらおうという場合はよいが、土曜日に来院され入院とならずに2泊過ごすことは問題となりますがどう考えているか。

■委員

その場合は、相手病院に迷惑とならないように入院、転院の必要があれば翌日の日勤帯に転院し当院に2泊することはいいです。1泊するという場合があった際は、救急室または病棟となるかについて検討中です。

■委員

システムが完全となり、カレンダー、リスト等が完成したら、受け入れについて了解いただいている医療機関に配布し毎月更新をしていくようにお願いします。アンケートの回答をいただいている病院についても情報提供をしてください。

■事務局

システム、カレンダー、リストの最終版を各医療機関に配布をする前に保健所へ送付させていただきます。

■委員長

次に平成25年度紹介逆紹介率についてお願いします。

■事務局

7ページの表より今年度の1月までの実績で紹介率73.1%逆紹介率45.9%となっています。現在地域医療支援病院のあり方に関する検討会での中間報告により、紹介率65%以上逆紹介率40%以上と計算方法の見直しも検討されているとのことでした。変更があっても現時点では特に問題ないと思われまますが、地域医療支援病院の承認継続を受けられるように対応をしていきたいと思われま。また、地域の医療従事者に対する

研修会の開催についても今まで以上の参加をお願いしたいと思います。

■ 委員

研修会については早期での案内をさせてもらうようにするため、積極的な参加をお願いします。

今後とも紹介逆紹介につきまして病診連携をよろしくをお願いします。

■ 委員長

- ・以上をもちまして地域医療連携推進委員会を閉会します。